

**国際馬術連盟
総合馬術**

A. 競技種目数 (2)

男女混合 (2)
団体戦
個人戦

B. 割当数

	出場可能枠	開催国枠	合計
男子/女子	70	5	75
合計	70	5	75

	各国割当数
合計	5 選手

C. 選手出場基準

選手出場基準

全ての選手は現行のオリンピック憲章の規定に従わなければならない、また、オリンピック憲章に従ってきた選手のみがオリンピック大会に参加することができる。

2012年オリンピック大会総合馬術競技に参加する人馬はいずれも、以下に示すレベルの競技において人馬のコンビネーションにて“FEI 資格認定成績”を獲得することにより、出場最低基準を満たしていなければならない。

- CCI4*において1回のクオリファイ または、
- CCI3*において1回**および** CIC3*において1回のクオリファイ

FEI 資格認定成績は、上記の競技において以下に示す最低基準を全て満たすことにより獲得できる：

- 馬場馬術において50%以上の成績（減点75以内）。
- クロスカントリーにおいて障害減点20以内（CCIにて。CICでは障害減点0）、クロスカントリー規定タイムオーバー90秒以内。4*大会においては、規定タイムオーバー120秒以内。
- 障害馬術において障害減点16以内。

人馬は、**2011年1月1日～2012年6月17日**に開催される所定のレベルの総合馬術競技会において、出場最低基準を満たすこと。

2011年～2012年に開催される出場最低基準獲得のための指定競技会リストは、FEI ウェブサイト（www.fei.org/）に公表予定。2011年のリストは2010年12月に、2012年のリストは2011年12月に公表される。

オリンピッククオリフィケーション競技会としての条件は、当要項のセクション D の 2、3、4 及び 5 に概要を示す団体競技において、最低限 3 つの NOC が参加すること、すなわち第 1 回ホースインスペクションに最低限 3 チームが参加することである。団体として出場権を獲得するためには、当該競技会において最小限 3 選手の完走が必要である。

D. クオリフィケーションシステム

出場資格取得手順

クオリフィケーション手順に記載されている FEI オリンピックグループとは、以下に示す 7 つの地域に基づく。

- A- 北西ヨーロッパ
- B- 南西ヨーロッパ
- C- 中央および東ヨーロッパ、中央アジア
- D- 北アメリカ
- E- 中央および南アメリカ
- F- アフリカおよび中東
- G- 東南アジア、オセアニア

総合馬術団体戦 – クオリフィケーションシステム

以下の通り、11 の NOC が直接、最小限 3 選手および 3 頭、最大限 5 選手および 5 頭で構成するチームとしてクオリファイする：

1.	開催国	GBR
2.	2010 世界馬術選手権大会（レキシントン/USA）の団体上位 5 カ国	BEL,CAN,GER, NZL,USA
3.	FEI オリンピックグループ A・B・C から、2011 ヨーロッパ選手権（リューミュレン/GER）の団体上位 2 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	(2)
4.	FEI オリンピックグループ D・E から、2011 パン・アメリカン選手権または FEI が認定した競技会の団体上位 2 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	(2)
5.	オリンピックグループ F/G から、FEI が認定する 2011 アジアパシフィック総合馬術選手権から上位 1 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	(1)
	合計：	11
	“コンポジット”資格取得チーム（下記の注釈参照）：	(+)

注：

- “直接 (directly)”資格取得チームとは、選手権団体戦において獲得することを言う。

- “**コンポジット (composite)**”資格取得チーム : FEI オリンピック総合馬術選手ランキングにより同一国の最小限 3～最大限 5 選手が個人出場枠を獲得し、それによって団体を構成したチーム。
- 選手権団体戦を通じたクオリフィケーションプロセスにより 11 枠の全てが満たされなかった場合は、2012 年 3 月 1 日現在の FEI オリンピック総合馬術選手ランキングによりクオリファイした NOC の選手で構成する“コンポジットチーム”でその枠を満たす。
- “コンポジットチーム”を含む団体戦参加国の総数は、最終的には 11 を超えることがある。
- “コンポジットチーム”編成の優先順位は、2012 年 3 月 1 日現在のランキングにおいて 1NOC の上位 5 選手に基づく。

総合馬術個人戦 –クオリフィケーションシステム

以下に示す個人戦へのクオリフィケーション枠は、団体枠を獲得していない NOC にのみ配分される。1 つの割当につき、1 選手/1 頭の枠が配分される。

1.	<p>以下に示す各地域または各地域グループにおいて、2012 年 3 月 1 日時点の FEI オリンピック総合馬術選手ランキング最上位の選手が所属する NOC に個人戦の出場権が 1 枠与えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> A- 北西ヨーロッパ B- 南西ヨーロッパ C- 中央および東ヨーロッパ、中央アジア D- 北アメリカ E- 中央および南アメリカ F- アフリカおよび中東 G- 東南アジア、オセアニア 	(7)
2.	<p>出場可能枠を満たす、あるいはキャンセルされた団体・個人枠を満たすために、2012 年 3 月 1 日現在の FEI オリンピック総合馬術選手ランキングの順位に従って、既に出場権を得ていない次位の選手の中から、総数 75 に達するまで個人枠を配分する。</p>	

FEI オリンピック総合馬術選手ランキング

FEI オリンピック総合馬術選手ランキング 2011-2012 に用いるポイントシステムは、2011 年 1 月 1 日までに発表され、NOC および NF に通知される。このリストは、**2011 年 3 月 1 日から 2012 年 3 月 1 日**の間に実施された大会で、3 スターおよび 4 スターレベルの大会 (CCI&CIC) における FEI 資格認定成績を獲得した選手に基づく。このリストは、指定期間で開催された所定のレベルの大会において、各選手最良の 5 つの成績に限定される。

開催国枠

開催国は自動的に団体枠を獲得する。それらの人馬は、参加に必要な出場最低基準を満たさなければならない。

E. 割当枠の確定プロセス

割当枠の確定プロセス

FEI は **2012 年 3 月 1 日** に書面にて、各 NOC/NF に当該国の団体および／あるいは個人割当枠について通知する。NOC は、**2012 年 3 月 31 日** までに書面にて、オリンピック大会への参加意志の有無を FEI に通知しなければならない。FEI は **2012 年 4 月 15 日** まで、使用可能な枠を再配分する。

F. 使われなかった枠の再配分

使われなかった IF 枠の再配分

使われなかった団体枠

団体枠を獲得したチームが NOC によるエントリーがされず、団体戦にエントリーしたチームの数が 10 より少なかった場合、使用可能な枠は、2012 年 3 月 1 日現在の FEI オリンピック総合馬術選手ランキングによって出場権を獲得した NOC の選手によって構成される“コンポジットチーム”により、その枠を満たす。

使われなかった個人枠

NOC が個人出場枠を使用しなかった場合、使用されなかった枠は **2012 年 3 月 1 日** 現在の FEI オリンピック総合馬術選手ランキングにおける次位の選手の所属 NOC に与えられる。

使われなかった開催国枠の再配分

使われなかった開催国枠は、使われなかった IF 枠の再配分手順に従って再配分される。

G. クオリフィケーションスケジュール

日程	内容
2010 年 9 月 30 日～10 月 3 日	世界馬術選手権大会（レキシントン／USA）
2011 年 8 月 25 日～28 日	ヨーロッパ選手権（リュームューレン／GER） – FEI グループ A・B・C
2011 年 10 月 14 日～29 日	パン・アメリカン選手権（グアダハラハラ／MEX）
2011 年 詳細後日決定	FEI グループ F&G 選手権（会場後日決定）
2012 年 3 月 1 日	FEI オリンピック総合馬術選手ランキング（個人戦エントリー確定に使用）
2012 年 3 月 1 日	FEI は NOC/NF に当該国の割当枠を通知（ランキングリストからの割当枠通知も同様）
2012 年 3 月 31 日	NOC は FEI に獲得枠の使用について通知
2012 年 4 月 15 日	FEI が使用可能な枠を再配分
2012 年 6 月 17 日	人馬の FEI 出場最低基準獲得期限
2012 年 7 月 9 日	ロンドン 2012 組織委員会へのエントリー到着〆切